

炭鉱署 上バス

昭和29年は日本全体にとっても開拓の多く年であった。資源不振の波を歴史一体となって経営合理化の促進をばかり打開しようと努力して来た。常磐炭鉱でも幾々の問題があつたが、この一年間のトピックニュースをさりかえり、「常磐炭鉱社長ニユーズ」をひろつて躍進する足跡を眺めて見た。

①廻禮廢止

「無駄を省いて先手取る」と銘打った。主婦会が主体となり生活合理化へ廻禮廢止運動は各業員がすくい前進を観察しながら実行した。現在は最前線に機械化の斗士として奮闘し絶対不可能と思われたことの実現に成功を収めた。

②習技生卒業

獨特の習技所から第一期生卒業名簿が見えた。

③越智副部長外遊

西独視察の途に出た。講演約二カ

④豫算削減

重油と外國炭の輸入やテフレ風で

⑤アイ・ビー・ム誕生

ソロベイの計算から機械の計算へ」というわけで計画、事務管理化のためアイ・ビー・ムが六月から発足した。販賣、営業、服務のありの計算がこなされ、三名の女性と四名の男性で

⑥重液選炭完成

貯蔵庫に悩まされ予算削減を断行

⑦黒田賞受賞

四年も予算を作りなおしてギリギリ予算を作り上げた。このため名鉱では労務費と火薬代のほかは金がないと言う切りつけた予算で仕事は今からおよそ千三百年前天長年間平安朝時代からの歴史を継つたもので、歴史家や学校教材は昭和二十三年から四倉町の歴史に役に立つものとのことで、業績に対し研究に着手していたがこの度完成したので四倉郷土史叢書完成第

⑧住吉坑廢止

十日十五日十四号台風で常磐谷

⑨十萬石出炭減

坑口をじるには常磐ではあった

⑩五坑本統切替坑

にも海水屋敷五百戸をこえる被害を受けたが、最も大きなのは住吉鉱

⑪新妻次長の趣味栽培

内閣府大百万石をばんとする

⑫講習會開く

全国新農六百万石をばんとする

⑬福引景品付

の定より十万石を減らして百

⑭喜びの盆栽

十七万石となつた。この為一ヶ月

⑮正月の贈物

が八千の減産となり今後これに対するものとして大いに期待されて

⑯喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

⑰喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

⑲喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

⑳喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉑喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉒喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉓喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉔喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉕喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉖喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉗喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉘喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉙喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉚喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉛喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉜喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉝喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉞喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉟喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

㉟喜びの盆栽

と会社では從業員に訴えている

㉟喜びの盆栽

は洞爺丸同様沈没するようになる

<h2



十六日夜十五万円抜き取りを自供した三段階便局交換水野(ちの)は借金払いに使つたと認められた。三段階便局第課長は十九日午前十時半頃、運送業者で逮捕状を執行、午後三時ミチ子を手て檢査を実施し、内閣監察課事務官が調へたが、ミチ子は生後六ヶ月の乳児かがいるため、一刻には放すことを禁じた。身柄を自然とさせたが、調へたが、ミチ子は生後六ヶ月の乳児かがいるため、一刻には放すことを禁じた。

郵政監察官と平野(ひらの)は十七日朝以来、阪神便局前田子郵便局長自宅で密接に接洽を執り、地獄(じごく)の取扱へ向けて来たが、ミチ子の負担についての不足分三万円を洗つたところ、五千円の支払を受けた。そこで、ミチ子を抱いておらず、塗れた金に執着した。なお不足分の五千円は、十三日未だ未だその

十六日夜十五万円抜き取りを自供した三段階便局交換水野(ちの)は借金払いに使つたと認められた。三段階便局第課長は十九日午前十時半頃、運送業者で逮捕状を執行、午後三時ミチ子を手て檢査を実施し、内閣監察課事務官が調へたが、ミチ子は生後六ヶ月の乳児かがいるため、一刻には放すことを禁じた。身柄を自然とさせたが、調へたが、ミチ子は生後六ヶ月の乳児かがいるため、一刻には放すことを禁じた。

隠した二万圓も出す 交換手を身柄送検 乳児が居るので釋放す

結局再選か

湯本信組監事

菜種暴騰 菜種高價買入 十六貫五千圓以上 シラドヤ製油

株式会社

シラドヤ製油

会社

シラドヤ

